

アンジェリカ シード(Angelica Seed; *Angelica archangelica*)

分類における科： セリ科

異名： *A officinalis* (オフィシナリス), European angelica (ヨーロッパアンジェリカ), garden angelica (ガーデン アンジェリカ)

外観： 丈が高く(120~180cm)、荒い毛とシダ状の葉をもった植物で7月に白い散形花序をつけその後淡く黄色い矩形の実がなる。また強い芳香と長い根茎をもっている。

分布区域： ヨーロッパ、シベリア原産で、ベルギー、ハンガリー、ドイツで主に栽培されている。湿った土が生育に最も適しており、水の流れる近くを好んで育つ。

関連した種： アンジェリカにはおよそ 30 種類の変種が存在するが、これらはヨーロッパでは通常ほとんど医薬上で使用される。北米では *atropurpurea* が用いられる。イギリス原産の種類は *sylvestris* で質の良い黄色の染料を産出する。

抽出方法： エッセンシャルオイルは種子からの水蒸気蒸留法で得られる。また根からも水蒸気蒸留法によってエッセンシャルオイルを得られる。

主な構成成分：	テルペン類	β -フェランドレン	66.85%
		α -ピネン	5.03
		α -フェランドレン	2.94
		リモネン	2.40
		ミルセン	1.86
		α -フムレン	1.04
		α -コパエン	0.99
		トランス- β -オシメン	0.94
		β -ピネン	0.47
		p-シメン	0.45
		サビネン	0.45
		カンフェン	0.33

様相： 淡黄色で流動性の液体

香り： パーフィールド(Burfield; 2000)によると甘く、オイリー、種のような香り、活気づけるような、つんとする香り

安全性： 無刺激性、感作性も無く、毒性も無い。根から抽出したオイルは強い光毒性がある(Tisserand&Balacs による; 1995)。

エッセンシャルオイルは妊娠期間中は禁忌であると報告されている(Lawless による; 1995)が、種子からのオイル、根からのオイルのどちらか、または両方いずれの調査からも明らかになっていない。アンジェリカはハーブとして糖尿病患者

には与えるべきではないとされている。それは'尿中の糖を増加させる'要因となる(Grieve; 1973)と言われるが、エッセンシャルオイルの安全性のテキストではこの禁忌に関しては言及されていない。

作用： 抗痙攣作用、駆風作用、発汗作用、消化作用、利尿促進作用、活性作用、去痰作用、健胃作用、強壮作用

用途： アンジェリカのエッセンシャルオイルは偏頭痛、神経の緊張の緩和に作用することが知られており、また気管支炎、咳、や風邪にも用いられる。アンジェリカの調合剤は利尿剤や発汗剤として使われている(Blumenthal M; 1998)。

・ レファレンス

Blumenthal M (Senior Editor) 1998 The Complete German Commission E Monographs. American Botanical Council, Austin: 308.

Burfield T 2000 Natural Aromatic Materials – Odours and Origins. Atlantic Institute of Aromatherapy, Tampa FL: 133.

Evans WC 1996 Trease and Evans' Pharmacognosy – 14th Edition. WB Saunders, London:487.

Grieve M 1973 A Modern Herbal – Revised Edition. Merchant Cape, West Molesey: 38.

Lawless J 1995 The Illustrated Encyclopedia of Essential Oils. Element, Shaftesbury: 84.

Tisserand R, Balacs T 1995 Essential Oil Safety. Churchill Livingstone, Edinburgh: 116.

・ 出典

Dean SG, Ritchie G 1987 Antibacterial properties of plant essential oils. International Journal of Food Microbiology 5: 165180.

Goutam MP, Jain PC, Singh KV 1980 Activity of some essential oils against dermatophytes. Indian Drugs 17: 269270.

Janssen AM, Scheffer JJC, Parhan-Van Atten AW, Svendsen AB 1988 Screening of some essential oils for their activities on dermatophytes. Pharmaceutisch Weekblad Scientific Edition (Utrecht) 10: 277–278.

Lis-Balchin M, Deans SG, Eaglesham E 1998 Relationship between bioactivity and chemical composition of commercial essential oils. Flavour & Fragrance Journal 13: 98–104.